

広響 名曲コンサート 音楽の花束

秋-冬-春

秋

春

指揮：秋山 和慶

Kazuyoshi Akiyama, Conductor

1941年生まれ。アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキュース響音楽監督、東京響音楽監督・常任指揮者、大阪フィル首席指揮者、札幌響首席指揮者、広島響首席指揮者、九州響首席指揮者などを歴任。これまでにサントリ音楽賞、渡邊暁雄音楽基金特別賞、川崎市文化賞をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モービル音楽賞を受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受章。2014年度文化功労者に選出、また中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞。現在、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、日本センチュリー交響楽団ミュージックアドバイザー(2020年4月より)、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、洗足学園音楽大学芸術監督・特別教授、京都市立芸術大学客員教授など多くの任を務めている。

オーボエ：広田智之

Tomoyuki Hirota, Oboe

日本フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者、ソロ・オーボエを経て、現在東京都交響楽団の首席オーボエ奏者。紀尾井ホール室内管弦楽団、トリトン晴れた海のオーケストラ、オイロス・アンサンブルのメンバーとしても活躍し、リサイタルや室内楽でも精力的に活動を行う。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団をはじめ、東京都交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、ミラノ・カラ座弦楽合奏団、チェコ・チェンバー・ソロイスト、ザルツブルク室内オーケストラ、モスクワ・ソロイスト、ベトナム国立交響楽団など、内外のオーケストラ、室内楽団とコンチェルトを多数協演。NHKの芸術劇場やFMリサイタルにも度々出演。近年は映像音楽の分野でも目覚しい活躍を続けており、クラシックにとどまらず、ポップス、ジャズなどのジャンルレスな活動が注目を集め。CDはヒターエンタテインメント、オクタヴィア・レコード、日本アコースティックレコードより多数リリース。

日本音楽コンクール、日本管打楽器コンクール審査員。

現在、上野学園大学教授、桐朋学園大学特任教授、日本オーボエ協会常任理事。

photo credit : 武藤 章

指揮：汐澤 安彦

Yasuhiko Shiozawa, Conductor

東京芸術大学器楽科卒業、同専攻科修了。トロンボーンを山本正人、指揮を金子 登の各氏に師事。当初、バストロンボーン奏者として読売日本交響楽団に在団、傍ら桐朋学園において斎藤秀雄氏より指揮法を学ぶ。1973年、民音指揮コンクール(現・東京国際音楽コンクール指揮部門)第2位。1975年、渡欧。ベルリン音楽大学、カラヤンアカデミーに学ぶ。帰国後、オーケストラ、吹奏楽、オペラ、合唱の各界で活躍。

殊に、オペラ「夕鶴」(園田伊研磨作曲)の指揮は数多い。これまで、東京佼成ウインドオーケストラ、二期会合唱団、東京吹奏楽団など、各専任指揮者を歴任。また、東京音楽大学シンフォニックウインドアンサンブル指揮者として永年、その任にあった。1999年、日本吹奏楽学会／第9回日本吹奏楽アカデミー賞(演奏部門)受賞。

東京吹奏楽団名誉指揮者。東京音楽大学名誉教授。

クラリネット：橋本 杏奈

Anna Hashimoto, Clarinet

カルリーノ国際クラリネットコンクール最高位、ゲント・コルトレイク国際クラリネットコンクール優勝。日本と英国で多くの賞を受賞。王立音楽院卒、マイケル・コリンズに師事。12歳で初リサイタル、15歳でコンチェルトデビュー。ショーケナージ、ブラビング、チョン・ミョンフン等名指揮者の下に数々のオーケストラと協演を重ねる。英國女王陛下主催の会に招かれるほか、皇太子御列席でイギリス室内管弦楽団とコンチェルト協演。

2005年井上道義指揮ブルックリンブリッジ(ドハティ)のソロで日本デビュー。以来日本の多くの名門オーケストラと協演、各地主要会場にてリサイタルを行う。NHKBS、NHKFM、東京FM、BBC放送に頻繁に登場。3枚のソロアルバムは絶賛を得る。

王立バーミンガム音楽院講師及び名門ナショナルユースオーケストラのコーチ。アテア五重奏団メンバー、諸主要オーケストラの客員首席奏者としての演奏も数多い。

photo credit : Miri Saito

華道家：假屋崎 省吾

Shogo Kariyazaki

華道家。Kariyazaki Flower Professional Education School主宰。美輪明宏氏より「美をつむぎだす手を持つ人」と評され、日本初の「華道家」となり、世界各地で日本伝統文化の「華道」を広める活動にも精励する。女子美術大学・特別招聘教授、フランス観光親善大使、オランダチューリップ大使などを務め、着物、ジュエリー、スカーフ、ガラス器、アーティフィシャルフラワー、棺、骨壺などのデザイン・プロデュースをおこない、デザイナーとしての才能を発揮。また、ライワークでもある花と建物のコラボレーションとなる個展「歴史的建築物に挑む」を開催。世界各国で個展やデモンストレーションを開催し、海外でも目覚ましい活動を展開している。その他、「花育」「少子化問題」「伝統工芸品の振興促進」などの地域活性を促す社会ボランティア活動も積極的に取り組み、華道歴38周年、還暦を迎えた活躍の場を広げている。

假屋崎 省吾 オフィシャルサイト <http://kariyazaki.jp/>

■会場アクセス 演奏会へはできるだけ公共交通機関でお越しください。

JR広島駅から……

【路線バス】所要時間:約20分

南口バスのりばA-3 ホームより、広島バス 24号線吉島営業所または吉島病院行「平和記念公園」下車すぐ

【市内電車】所要時間:約25分

広島港①行「袋町」下車、徒歩約10分／西広島②、江波⑥、宮島行「原爆ドーム前」下車、徒歩約10分

【タクシー】所要時間:約15分

